事例No.	1375
公表年度	R3
団体の属性	一般市
団体名	茨城県常陸大宮市

事例区分	一般行政

タグ	・税財政 ・公共施設活用 ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	森林整備

事例内容・タイトル

森林経営管理意向調査と地域住民による森林整備の促進

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

森林整備

茨城県　常陸大宮市（森林経営管理意向調査と地域住民による森林整備の促進）

- 常陸大宮市内における私有林の約5割が人工林であり、そのうち森林経営計画認定面積は約1割となっている。手入れ不足の森林が増加していることから、森林環境譲与税を財源として、森林経営管理法に基づく意向調査及び森林整備を進めていく方針。
- 令和元年度は、意向調査に向けて、対象地の選定等、事前調査を行った。令和２年度においては、以下の取組を実施。
  - 市内の私有林人工林163.31ha（全私有林人工林面積の2%）81名を対象に意向調査を実施。今後10年程度かけて、市内全域の意向調査を進めていくこととしている。
  - 市内の森林整備の促進を目的として、行政区等の森林整備を行う者に竹材粉砕機の貸付を実施した。

□ 事業内容

1　森林経営管理意向調査の実施

- 人工林の割合が大きい地域を対象に、163.31ha（195筆、81名）の森林所有者に対し森林の経営管理の意向を調査。

【事　業　費】1,947千円（全額譲与税）

【実　　績】 意向調査面積163ha（81名）

2　森林整備機械（竹材粉砕機）の貸付

- 竹材粉砕機を購入し、市内の森林整備の促進を目的として、行政区等の森林整備を行う者に貸付を実施。

【事　業　費】1,119千円（全額譲与税）

【実　　績】4地区団体へ貸付を行い、竹林等の整備が行われた。



（事業１：意向調査説明会）



（事業２：竹材粉砕機）

□ 事業スキーム

1　森林経営管理意向調査の実施

市 → 委託 → 森林組合 → 調査 → 所有者

2　森林整備機械（竹材粉砕機）の貸付

市 → 貸付 → 行政区等 → 整備 → 地元森林

□ 工夫・留意した点

- １の事業においては、説明会の開催や、未返信者への再連絡等、回答率と有効回答数の増加に努めた。
- ２の事業において、地域住民が自ら行う森林整備を支援するという観点から、大型のトラック等を所有していない場合でも粉砕機の持ち運びが可能となるよう、軽トラックに積載可能な規格とした。

◇ 基礎データ

①令和２年度譲与額	36,194千円
②私有林人工林面積（※１）	9,102ha
③林野率（※２）	62%
④人口（※３）	42,587人
⑤林業就業者数（※３）	102人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、
※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より